

明治大学体同連テコンドー部

## 行動報告書

明治大学テコンドー部の上半期（2008年4月1日から2008年11月23日）の  
諸活動・行動について報告致します。

### 項

1. 練習体制についての報告
2. 平成20年度前期の主要行事等の報告
3. 大会報告
4. 新歓活動・新歓合宿
5. 四大飲み会（創立記念 PARTY・前期納会）
6. 昇段・昇級審査
7. 夏季交流合宿
8. 夏季強化合宿
9. 神奈川県テコンドー協会秋季合同合宿
10. 多摩区民祭

## 1. 練習体制についての報告

### A) 練習日及び時間

曜日	月曜日	火曜日	木曜日	土曜日
内容	通常練習	監督練習	通常練習	通常練習
時間	18:00 ~ 21:00	18:00 ~ 21:00	18:00 ~ 21:00	14:00 ~ 17:00
場所	道場	道場	道場	体育館 & 道場

### B) 夏季休業中（8月1日から8月9日まで）の練習

夏季休業中は下記の時間帯で練習を行いました。

曜日	月曜日	火曜日	木曜日	土曜日
内容	通常練習	監督練習	通常練習	通常練習
時間	17:00 ~ 20:00	17:00 ~ 20:00	17:00 ~ 20:00	14:00 ~ 17:00
場所	道場	道場	道場	体育館

### C) 夏季休業中（8月18日から9月20日まで）の練習

曜日	月曜日	火曜日	木曜日	土曜日
内容	通常練習	監督練習	通常練習	通常練習
時間	17:00 ~ 20:00	17:00 ~ 20:00	10:00 ~ 13:00	14:00 ~ 17:00
場所	道場	道場	道場	道場

夏季休業中は、体同連バドミントン部さんの練習時間がずれた為、土曜日に体育館で3時間の練習を行いました。

### D) 練習中止日

下記特定の日程は諸事情により練習を中止しました。

- ・ 4月19日 第2回新歓コンパ開催のため
- ・ 5月3日 新歓合宿中のため
- ・ 8月7日 夏季交流合宿中のため
- ・ 8月10日～8月16日 学校施設休業のため
- ・ 9月27日 全日本新人戦東日本地区大会の移動日のため
- ・ 11月1日、11月3日 神奈川県テコンドー協会秋季合宿のため

## 2. 平成20年度前期の主要行事等の報告

	行事等行動内容
4月	新歓活動・新歓演武
5月	新歓合宿 世界学生テコンドー選手権大会日本代表選考会 創立記念パーティー
6月	第3回八王子オープンテコンドー選手権大会
7月	昇級、昇段審査
8月	前期納会 夏季交流合宿 アディダステコンドーカップ2008
9月	夏季強化合宿 全日本テコンドー選手権大会 東日本地区大会
10月	多摩区民祭
11月	神奈川県テコンドー協会秋季合同合宿 昇級、昇段審査 生明祭 OB 総会

### 3. 大会報告

#### A) 世界学生テコンドー選手権大会日本代表選考会

5月18日、大東文化大学板橋校舎体育館にて、世界学生テコンドー選手権大会日本代表選考会が行われました。この選考会は昨年度の全日本学生選手権大会にて入賞しており、且つ有段者でないと出場が認められません。そして、この大会にて優勝し、テコンドー協会の承認を受けられれば、セルビアで行われる世界学生テコンドー選手権大会に日本代表として出場出来るため、本大会では全国の強豪選手が集い、大変レベルの高いものとなりました。

明治大学からは農学部4年の下中香代子と、理工学部3年の井上実紗が出場しました。惜しくも2人は初戦敗退に終わってしまいましたが、全国のトップレベルの選手の試合を通し、選手2人にとっても、応援に駆け付けた部員にとっても、非常に有意義な大会となりました。

その後は、試合が予想以上に早く終わってしまったため、急遽、大東文化大学と明治大学とで練習試合を行い、大東文化大学と明治大学の交流をより深い物にしました。

#### 『大会結果』

階級	結果
女子フライ級	出場：井上 実紗(理工/物理、3年)
女子バンタム級	出場：下中 香代子(農/農化、4年)

#### B) 第三回八王子オープンテコンドー選手権大会

6月14日に東京サマーランドにて第三回八王子テコンドーオープン選手権大会が行われ、明治大学からはキョルギの部8名、プムセの部1名が出場しました。今回で初めての試合出場となる二年生が多かった中、成績はキョルギの部で4人の選手が入賞を果たしました。また一人一人が試合の中で新たな課題を見つけ、より高みを目指す為の材料が得られた良い機会になりました。

#### 『大会結果』

階級	結果
一般女子 - 57kg 上級	第3位：藤本 佳那(農/農、4年)
一般男子 - 58kg 以下初級	準優勝：平井 倫太郎(農/生命、2年)
一般男子 - 68kg 以下初級	優勝：水谷 友昭(理工/電生、2年)
一般男子 - 68kg 以下初級	第3位：吉田 裕弥(農/生命、2年)

### C) アディダステコンドーカップ2008

8月30日(土)に、川崎市体育館にてアディダステコンドーカップ2008が行われ、明治大学からは10人の選手が出場しました。この試合は、翌月に行われる全日本テコンドー選手権大会東日本地区大会に向けての調整の場であり、また、夏季強化合宿に向けて、合宿中に自分が何をすべきか等の、自らの課題探しの場にもなりました。

また、本大会で新一年生の中田元基と飯塚朋代が試合に初出場しました。2人とも初戦敗退してしまいましたが、2人にとっては今後に繋がる大変良い経験になりました。

#### 『大会結果』

階級	結果
一般男子フィンフライ合同上級	第3位：岡田 光司(農/農化、2年)
一般男子バンタム上級	優勝：野口 浩気(農/生命、4年)
一般男子バンタム上級	準優勝：荻原 甚(農/農、4年)
一般男子バンタム上級	第3位：織戸 就平(農/食環、3年)
一般女子フィンフライ合同上級	準優勝：下中 香代子(農/農化、4年)
一般女子バンタム以上初級	第3位：飯塚 朋代(農/生命、1年)

### D) 全日本テコンドー選手権大会東日本地区大会

9月28日 福島県 国体記念体育館にて全日本テコンドー選手権大会東日本大会が開催されました。明治大学からは7人の部員が出場し、選手を応援するため部員がはるばる福島まで応援に駆けつけました。今回の大会で3位以内に入賞した者は、来年2月に行われる全日本選手権への出場権を得ることができるため、出場選手はこの大会での入賞、そして全日本選手権出場という高い目標を持ち臨みました。厳しい減量を行った選手もいたなか、前日計量・当日計量で無事に全員計量を通過し、万全の状態です試合当日を迎えることができました。2人の選手が優勝し、計3人の部員が全日本選手権の出場権を獲得しました。

#### 『大会結果』

階級	結果
男子ライト級	優勝：太田 洋一(農/生命、4年)
男子フェザー級	優勝：荻原 甚(農/農、4年)
女子フィン級	準優勝：吉本 理佐子(商/商、2年)

## 4. 新歓活動・新歓合宿

2008年度も新入生部員獲得のため、新歓活動を行いました。主な活動は、2回の新歓コンパと、生田・和泉校舎での演武、GWに行った新歓合宿でした。活動を円滑かつ全体がまとまって行動できるように指揮を執る2年生の新歓総幹事、それを監査する3年生の幹事を中心に、各コンパの企画・運営を行うコンパ幹事、勧誘活動に使うビラやポスターを作成する宣伝幹事、和泉校舎での情報収集と現場指揮を行う和泉幹事、生田・和泉での演武の指揮を執る演武幹事、新歓合宿の準備・企画をする新歓合宿幹事と役割を分担し、情報伝達に注意し効率よく新歓活動を行いました。

活動を通しての目標は、新入生一人一人を大切にし、笑顔を忘れないこと、テコンドー部のメリハリを伝えること、男女15人ずつの獲得、としました。新歓期間中は朝早くから集まり、夕方まで活動し、反省会を行うことで部員同士が情報を共有することができたので、勧誘活動を円滑に行うことができました。

活動の報告としては、新歓期間は生田・和泉ともに4月3日～9日であり、生田では常にたくさんの人数をさいてブースを開き、和泉でも例年以上に活発に新歓活動を行いました。演武は、生田：4月3日、和泉：4月5日、コンパは生田にて第1回：4月9日、第2回：4月19日、新歓合宿は5月3日～5月4日の日程で行い、いずれもたくさんの新入生が参加してくれたので、テコンドー部の良さを存分に伝える事が出来ました。その結果として個性豊かで元気な12人の新1年生が入部してくれました。部を作って下さった第一期生、部を育てて下さった第二期生が卒業し、その代を知らない新1年生にテコンドー部の伝統を受け継ぎ、更なる部の発展に全員で取り組んでいきます。

## 5. 四大飲み会（創立記念 PARTY・前期納会）

5月31日、テコンドー部の創立記念を祝ったパーティーが行われました。テコンドー部創立記念日は6月2日ですが、6月2日が平日だったためこのような日程となりました。当日は皆フォーマルな服装で集まり、18時30分から21時の2時間半、新宿の「満月廬」の地下会場を貸し切ってパーティーが行われました。創部六年目を迎え、参加者数約65名で盛大にお祝いすることができました。会のなかでは、本所部長・山下師範・齊藤監督・岩本初代主将・辻川四代目主将からそれぞれ挨拶があり、テコンドー部の歴史を振り返ると同時にこれからの益々の飛躍を願う時間となりました。さらに、明治大学校歌斉唱やスライドを使った歴代の一発芸のイベントが行われ、明治大学体同連テコンドー部の一員として参加者全員が気持ちを共有し、六年目の新たなスタートを切る素晴らしい会となりました。

8月3日、前期納会が下北沢の「ぴあぴあ」にて行われました。納会ということでフォーマルな服装で18時から21時までの3時間、前期活動を納めました。1次会では誕生日会も行われ、皆でお祝いをするとともに、学年を越えた交流が行われました。2次会は昨年同様学年会とし、各学年違った場所で集まり同学年での交流を深めました。これからのテコンドー部の活動にさらなる活気、結束をもたらす納会となりました。

## 6. 昇段・昇級審査

7月5日、浅草リバーサイドスポーツセンターにおいて浅草道場・明治大学合同による昇級・昇段審査が行われました。今回の昇段審査で15名の部員が昇級、農学部4年生の太田洋一が昇段を果たしました。その後は浅草で打ち上げを行い、浅草道場の方々との交流をより深いものにしました。

11月8日、普段使用している浅草リバーサイドスポーツセンターが借用出来なかった為、明治大学生田校舎の体育館にて、昇級・昇段審査が行われました。今回の審査では13名が昇級、初代主将の岩本聖が三段、理工学部三年の井上実紗、農学部三年の清水冬音が初段に、それぞれ昇段を果たしました。その後は新宿で打ち上げを行い、昇段者、昇級者共に今後の抱負、決意を新たにしました。

## 7. 夏季交流合宿

今年もテコンドー部員同士のより深い交流を目的に8月7日～8月8日にかけて交流合宿を行いました。4月に幹事が決まり、アンケートをとり意見を求め候補地を千葉県に決定し、初日は千葉公園と千葉欄園に、二日目は白幡海水浴場に行くことになりました。

当日は天候に恵まれ、各観光場所を予定通りに回ることができ、宿の方の御好意もあり大変充実した合宿となりました。全体的な参加人数は予想よりも少なかったのですが、個性豊かな1年生が多く参加してくれた事で、大変楽しく、学年間の交流を深めることが出来ました。来年以降も夏季交流合宿を恒例化したものとし、より多くの参加者を集め、充実したものになるように努めていきます。

## 8. 夏季強化合宿

今年度は前年度までとは異なり、茨城県の『スポーツポート寿』にて、9月3日から9月8日までの5泊6日で夏季強化合宿を行いました。参加した約50名の部員で朝は海岸でランニング、午前中と午後と夜間は体育館にて練習を行いました。

練習の初日は午後練習からランニング中心に行い、夜には主将指導のもと、筋トレを厳しく、且つ楽しく行いました。翌日から朝練を行い、近くの海岸まで全員で行き、ランニングやダッシュを行い、海岸ならではのトレーニングを行いなした。また体育館ではステップや基本蹴りを中心に行い、非常に濃い内容の練習となりました。また、昼の休憩時間を用いて書籍発表も行われ、減量の仕方、メンタルについての知識も身につけました。

4日目の午後にはフリータイムが行われ、部員全員で海岸へ行き、スイカ割り等のレクリエーションで大いに盛り上がりました。また、昨年まではバーベキューの後に行われていた花火をこの日の夕食後に行い、学年ごとに花火を用いた出し物を行う等して夜の海を楽しみました。また、花火を行う海岸まで行く途中、急遽企画された肝試しが新たに行われ、真っ暗の夜道をドキドキしながらペアの人と歩きました。

5日目には恒例のキョルギ大会が行われ、合宿で磨いた各々の集大成を發揮しました。団体戦も行われ、各チーム一丸となり白熱したものとなりました。キョルギ大会終了後にはB B Q、打ち上げが行われ、部員同士で大いに語り合い、大変良いコミュニケーションの場となりました。

合宿最終日の6日目は午前中のみ練習を行い、バスに乗って生田キャンパスにて解散しました。

今回の合宿は去年までとは異なる宿で行い、体育館内で飲食が出来ない等、予想外のハプニングが多々起きましたが、1年生がしっかりしていたこともあり、とてもスムーズに運営を行う事が出来、無事に5泊6日間を乗り切ることができました。また、心・技・体の面についても各々が成長をすることが出来、合宿以降の練習、試合に繋がる大変有意義な合宿となりました。



## 9. 神奈川県テコンドー協会秋季合同合宿

11月1日～11月3日の連休で、神奈川県三浦ふれあいの村にて、炫武館合宿改め、神奈川県テコンドー協会秋季合同合宿が行われました。この合宿では、神奈川県の特コンドー協会に所属する団体が一挙に集まり、合同で練習をし、大人は各道場の子ども達と同じ部屋に寝泊まりし、お世話をします。我が部からは2006年度卒業、初代主将の岩本聖も駆けつけ、計18名が参加しました。

初日は午前中に三浦市総合体育館のホールにて練習を行い、夕方からふれあいの村に入村しました。その日の夜は多目的室にて型の練習を行い、型への見解を深めました。

翌日は早朝に近隣の草原にてランニングを行い、午前、午後は多目的室にて、元日本代表であり世界選手権銅メダリストの選手の指導の元、大変中身の濃い練習を行いました。

その日の夜は多目的室でレクリエーションを行い、各団体で出し物を披露しました。我が部はドラえもん寸劇を行い、子供たちから大きな笑い声と声援を集めました。

最終日は、近くの海岸にてバーベキューを行い、他大学の選手や指導員の方々と交流を深めました。今回の合宿は、テコンドーの技術の向上のみならず、子供たちのお世話を通じて部員の意外な一面を見る事が出来たり、精神面での成長を感じられた、大変有意義な物となりました。

## 10. 多摩区民祭

10月18日、明治大学テコンドー部にとって毎年恒例となった多摩区民祭に今年も参加させて頂き、演武を行いました。内容は、型・板割り・劇で、所要時間は15分間でした。今年は、技術的にも個人個人のキャラクター的にも、非常に良い演武メンバーに恵まれ、通常練習外の時間を割いて演武練習を行ってきました。

今回の多摩区民祭も、明治大学生田校舎の学生課の方々を始め、大変良い評価を頂きました。その後、学校に戻りビデオを見ながら反省会を行い、これからの自分たちに必要な課題を明らかにし、一ヶ月後に控えた生明祭演武に向けての再出発点としました。